

様式6

(報告書表紙見本) : 「学校」部門

## 河川基金助成事業

「幼児期における地域の資源を活用した  
河川教育のあり方」

報告書



助成番号 : 2024 - 7111 - 026

宮城県仙台市 学校法人ろりぽっぷ学園認定こども園ろりぽっぷ赤い屋根の保育園

園長 佐藤 眞弓

2024 年度

助成番号	助成事業名		施設名			
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方		学校法人ろりぽっぷ学園 認定こども園ろりぽっぷ赤い屋根の保育園			
所在地	宮城県仙台市	対象河川名	七北田川			
対象園児	年長 15人	活動時間	時間			
河川教育の目標	幼児期は身近な生活の中で自分の興味や欲求に基づいた直接的・具体的な河川活動の体験を通して学ぶことを目標とする。園の周りには田んぼ、用水路があり水辺への関心を持つ環境に囲まれている。身近な用水路を通して水辺にはどんな生き物が生息しているか知り、探して観察したり触れることで興味関心を育む。用水路はどこに繋がっているか、どこから流れてくるか等、 <u>河川への興味を広げ子ども主体の姿に沿った教育を展開したい</u>					
育みたい資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>川遊びを通して五感をフルに使い、一人ひとりが感じ取る<u>直接体験を基盤</u>にしながら、<u>環境を通して子どもの資質や能力を育みたい</u>。</li> <li>興味関心を持った事柄に対して、<u>やってみたいと心を揺さぶり(心情、主体的に関わり(意欲)、友だちと協力する(態度)力</u>を河川活動の中で育むことを大切に捉える。</li> </ul>					
<b>学習活動の内容と成果</b>						
<p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園周辺にある用水路の観察</li> <li>用水路での生き物探し</li> <li>用水路の始まりの場所はどこ？(用水路の仕組みに興味を持つ)</li> <li>川と用水路の繋がり</li> <li>川遊びの中で生き物との出会い</li> <li>飼育活動</li> </ul> <p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用水路や川での探索活動に対して消極的な姿勢だった子どもも、体験をすることで興味を持ち自ら川遊びへ参加したり、生き物探しに夢中になっていった。</li> <li>身近にある資源(園周辺にある森や用水路)を日々の保育の中で活用することで、年間を通して用水路の観察や生き物への興味が深り子ども一人ひとりが「やってみたい」「ふしぎだな」「おもしろい」と感じながら主体的に学ぶ姿が斗捉えられた。</li> </ul>						
学びの創意工夫点	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の活動をラーニングストーリーで可視化する。</li> <li>活動毎に振り返りを実施し次の活動の意欲に繋がるようにする</li> <li>1年だけの活動にならないように、下学年へ子どもたちから引き継ぎができるようにする。</li> </ul>					
河川教育を通じて見られた子どもの変容	河川活動に取り組み前から怖がっていたり、興味を持たない子どもたちも多くいた。しかし、身近にある森や用水路に日々の活動の中で探検に行き直接的・具体的な実体験を通して興味・関心を持ち始める姿が見られた。恐怖心を持っていた子どもも自ら川に入る決断をしたり、友だちと共に生き物の観察を楽しむ姿へと変容した。					
<b>支援者等(複数記入可)</b>						
保護者	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	<del>市民団体</del>	専門家等
河川管理者	行政機関、博物館、資料館等		関係団体(漁協、農協)等		企業	その他
支援の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員へのRAC研修</li> <li>川遊びの先導、振り返り</li> </ul>					
<b>今後の課題・展開</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>河川活動を通して育まれた力や能力を小学校教育にも繋げていけるよう、<u>継続した幼保小の連携が必要</u>である。</li> <li>活動場所が七北田川だけではなく園近くの用水路に広がったことで、子どもたちの興味・関心が多岐に渡るようになった。その場だけの活動にならないよう、保育教諭同士の連携が一層必要だと感じる。また、5歳児が取り組む姿を通して一緒に活動している4歳児も興味を持ち始めるきっかけとなるため今後も継続した活動にしていきたい。</li> </ul>						

キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いて下さい。

令和6年4月3日(水) 天気 くもり	記入者 沢田	住所 27 山形市 24
中心活動	畑・森探険	欠席児とその理由
ねらい	春ならではの自然を感じたり発見を楽は	… 欠
持記事項	… 腹痛早退 … のど痛早退	健康 … 昼食後中耳炎のみ薬
記録のタイトル	森・畑・用水路でたっぷり遊んでよ	

R6.4.3. さいがせんせい



森にはたまらぬの重の物か  
正体はつかぬが…



森・畑・用水路で  
たっぷり遊んでよ!

今日は森や畑に行きまし  
森に入るとカサカササ  
音がしました!!!  
向かいる!?!?と静かに  
森を歩いていました。

森や畑ではそれぞれ  
全身を伸ってたっぷり  
遊んでいました。



恐竜の  
骨!? 発掘  
チーム

カタヘビを  
見つけた!

用水路に  
何らかの貝もありまし  
あさりかな?



へびを発見しました!  
でも… 有ひんだけ…

用水路の生き物観察  
エビ・アサギ貝…  
たくさんいるね



用水路の生き物では  
大きなエビを発見しまし  
大きなエビには  
みんな夢中。



も、と言われない、観察した  
ということエビは園に持て  
来まし。たくさん生き物  
あわわあわね。

保育者の視点・気づき  
心算の気づきや思いを集まりで共有する事で、意欲的に話を聞く姿が  
あった。畑や用水路では多くの生き物の発見や観察に夢中になっていた。

次につながる手立て  
園に持ち帰って来たエビがいた。何のエビなのか観察を楽  
しんだり四角鑑で見たりしている。

令和 6 年 4 月 4 日 (木) 天気 くもり 記入者 渡辺	在籍 27	出席 22 名	入場 5 名
中心活動	ザリガニの飼育準備		
ねらい	生き物の観察や発見を楽しむ		
特記事項	健康 ... 中耳炎のみ薬		
記録のタイトル	ザリガニ どうする?		

**ザリガニ どうする?**

園にいるザリガニは  
これからエビ  
小じい

昨日用水路で捕まえた生き物は 鑑やお家の  
人に聞いて調べたり、観察しては... ザリガニ  
である事が判り明しました。この後はザリガニを  
どうするか... 会議が始まりました。



ザリガニの本を見てみました。



飼育する?  
逃がしてあげよう

ザリガニについて  
会議中...

話し合い、ザリガニが死ぬまで飼育する。お世話すると  
飼育することに決定しました。早速ザリガニ



のお家に必要な物を  
用意  
してま  
した!!



砂利  
も必要。  
用水路から  
持ってきた。  
ゴツゴツ  
洗って...

水草もあつたよー! ここにフンとか  
をすてるわー



ザリガニさん!  
おうちよ



まだ小さいザリガニ。  
これからどんな風に成長していくのか  
お世話をしながら見守っていく事を楽しみに  
していま

保育者の視点・気づき  
用水路に到着すると「石集めだね」「水草どこかな」とそれぞれ  
ザリガニの事を考え行動していた。

次につながる手立て  
27人で愛情を持ちながら飼育が出来るように日々世話を  
していく。

令和 6 年 4 月 5 日 (金) 天気 晴	記入者 渡辺	仕替 21名	出席 20名	入席 1名
中心活動	ザリガニの話し合い / お墓作り	今産児とその理由		
ねらい	ザリガニについて考える、思いを伝え合う	... 事 ... 欠		
特記事項	+	健康 直沐... 昼食後のみ菓2種		
記録のタイトル	死んだら生き返る?			

**死んでしまったら生き返る?** 昨日飼育行事に決め「ザリガニ」。しかし、今朝ザリガニを見ると動かさず倒れていました。死んだら...? みんなで話し合いに。

二才組でザリガニ死んだ事、気づいてない人もいるよ! 俺達で伝えよう

何を伝える? 会議中...



ザリガニ死んだ事についての



さくら組が中心にザリガニの事を気に掛けてくれています。責任感と愛着を持っている事を感じています。

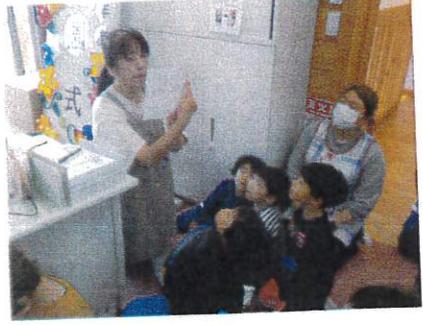
子ども達は  
「病院に連れていってら  
生き返るのではないかな」  
「生き返る方法がある」と  
話し、「リについて  
詳しい菅原さんに電話  
してみる事にしました。」

本当? 観察中



菅原さんの電話番号を聞きまして

もしも... 生き返る方法ありますか?



聞くと、  
「死んでしまった生き物を  
生き返る方法はない」  
とのことで...  
ゲームとは違い、生き物も  
生き返らないんだね...

そして、  
天国へ  
行ける  
ようにと  
お墓を  
作り上げ



「死んでしまったら生き返らない」今回の学びが、次の飼育や生き物を育てる時に...

保育者の視点・気づき  
さくら組を中心にザリガニの姿を気に掛けています。愛着と責任を持つ姿があった。  
これからの生き物の決める関わり方  
とて楽しんでます

次につながる手立て  
「死んだら生き返らない」と知る姿があった。この学びを生き物の飼育の際に活かしていきけるよう関わり方を考えていきたいと思います。

令和6年4月8日(月) 天気 ほか 記入者 木根		在籍21名	出席22名	出席率 100%
中心活動	探索活動			
ねらい	身近な自然に触れ、友だち保育者と発見を 楽しむ			
持記事項	健康... ...中耳炎のお薬 ...倉庫から飲め薬2種			
記録のタイトル	フワフワ! ニンビ? わかめ?			

## フワフワ! ニンビ? わかめ? R6.4.8(月) 木根



今日は木の葉が暖かかったので森探検に行きましたよ!! 「かすへいはいかすへい?」「エビ?」と声を出して、ははははの声を上げていましたよ。



森にフワ、一人の子が竹の棒を持って「何やら釣りにくさうな」と思いました。その様子を見ていた周りの子たちも「まくもやろ!」「わかめ!」と次々と子どもたちが集まってきました。「何か釣れた?」と保育者が聞くと「釣りにくさうな!」「わかめ!」と



「わかめ?」「わかめ?」



「わかめ?」と保育者が聞くと「釣りにくさうな!」「わかめ!」と次々と子どもたちが集まってきました。「何か釣れた?」と保育者が聞くと「釣りにくさうな!」「わかめ!」と

「わかめ?」と保育者が聞くと「釣りにくさうな!」「わかめ!」と

こんなのも見つけたよ!

大きいよ! (お調子の音で)



カエル

大きなたんぼ



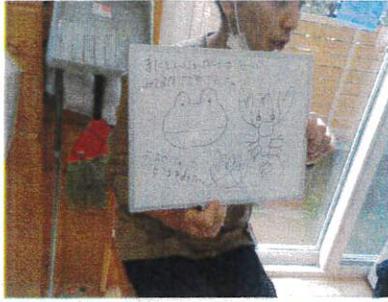
保育者の視点・気づき  
 生き物をつかまえる気持ちよりも藻などに興味を持つ姿が強くあった。  
 しかし、「これはわかめorニンビ?」と決めつけようとする姿があったため、「同じおはよう」という気持ちを一斉に背を向く前に気づくようにしたい。  
 どの園に仕掛けていたらいいか考えてみたいかな。

次につながる手立て  
 興味に合わせて、森探索へ行く。  
 気づいたものをすぐに調べるように環境を用意していく。

令和 6 年 4 月 9 日 (木) 天気 (曇)	記入者 入木 久	辻崎 上 / 石 山崎 心 / 石 入田 夕 日
中心活動	話し合い / 運動遊び	欠席原との理由 ... 祭熱
ねらい	反対や保育者と話し合い、自分の気持ちと伝えたい。	... 下瀬
特記事項	X	健康 <del>毎</del> 直沐... <del>昼</del> 昼食後 飲み薬 2 種 <del>邊</del>
記録のタイトル	かえり? そだてる?	

## かえり? そだてる?

R6.4.9 (木) withttsu



今日は昨日つかまってきたザリガニとカエルと  
どうするか、話し合いをみんなで行いました。  
子どもたちは昨日と今日、とてかわいいが  
泳がめないので、「そだてる!」と言うかと思いついたのよ



なんと「死んじゃうかな」と「かわいくさうな」と  
発言し、「かえり」という選択をし子どもたちには  
一方「大きくなるとこう見たい」という想いを持た  
子どもたちの方が、最終的には「そだてる」から  
「かえり」か「そだてる」か「かえり」と自分の考えを  
話してくれていたのよ。

どうかな?



優にあげた子どもたちの方が  
今後このようにすることにしようと思いきや  
その度に何度も繰り返し命について  
子どもたちと勉強しようと思いきや。

うんどう遊びをしよう!



あんなに雨のなかなかに祭散る子は  
様子があるのよ、平均台やとび箱とくみ合はせ  
サーキットを作りました! 何度も何度も  
くみ合と周りがうんどう遊びを楽しんでいます😊



保育者の視点・気づき

思いの外、育つらなはいからかえりという意見が多。びっくり!。昨日はザリガニとカエルの  
工事は何かと考える姿があるなど、可愛いかな。今日の意見とのズレが気になった。もと  
深く話しできるようにしていきたい。

次につながる手立て

今後も命についての話しが足りることはないと考えるため、一人ひとりに聞きとりし  
一歩ずつ進めたい。意識したりできるようにしていきたい。

集まりの場では

令和 6 年 4 月 10 日 (木) 天気 晴 記入者 大槻		在籍 21 名	出席 17 名	入席 10 名
中心活動	森探険	欠席児とその理由		
ねらい	生き物のことを思い、大切に自然探険を持つ。	α		
持記事項		健康 α		
記録のタイトル	ザリガニさん・カエルさん バイバイ			

## ザリガニさん・カエルさん バイバイ...

R6.4.10 木曜日



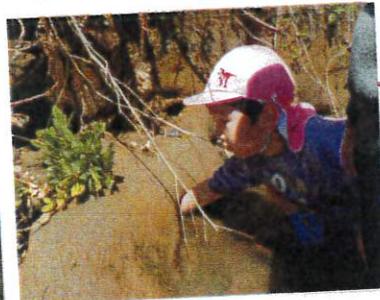
今日は、昨日みんな決めたザリガニ・カエル  
用水路にカエルという約束を、いよいよ  
用意森にやってきました。ようやくとゆたかさん  
重い水が入っている虫かごを、慎重に慎重に  
運びました。そして中に入るとザリガニとカエルが  
たくさんいました。水の中はカエル  
姿がいろいろあります。「ちんちん泳いでるよ」  
「大き〜いカエル〜」などと言葉が  
言葉が下々聞かれました。



ハイ  
バイ  
元気だね!

**発見!**  
用水路で下々みんなの  
発見がありました! 土粘土とV字  
を以て感電の骨?! 土粘土の探険に  
なりました!!

見! 土粘土がいっぱい!



穴が  
あふ!



土粘土が  
いっぱい!

土  
粘土の  
骨?!

保育者の視点・気づき

UPTからようやくは車から2平をよこ観察し、川の水とおしゃべりしているようであった。  
用水路にカエルも、しばらく行く末をよこめする姿があった。

次につながる手立て

生き物についても興味をもつよう環境を整えたい。育つと、自然探険も  
どんどん変えていこう!

見直し

令和 6 年 4 月 16 日 (火) 天気 曇り	記入者 渡辺	在籍 27 名	出席 25 名	欠席 2 名
中心活動	スズカンパニーで買い物	欠席児とその理由		
ねらい	買い物体験を通し社会性を身に付け	...セキ ...ネツ		
特記事項	スズカンパニー エウと子	健康 ... 昼食後中耳炎のみ薬 ... 昼食後セキ止のみ薬		
記録のタイトル	スズカンパニーでお買い物			

スズカンパニーでお買い物! Rb.4.16.さいかせんせい

めいおのこはん  
どこかな〜!



スズカンパニーへ  
お買い物へ行くと来ま  
しに。さくら組とこすも組  
に分かれて入店。



ここに魚がいますね

インコもい〜! おしゃべり  
上手

お店の中にあるT-くさんの  
生き物や動物にくぎづけ  
してよ〜りながら回っていました。



ここです!

店員さんと  
コミュニケーション  
を取ったり、  
他のお客さん  
の様子を参考に  
から買い物  
をしています。



メダカの  
ごはん  
どこかな



フレットごよー!

〜お会計も自分達で〜

自分達で  
買い物かご  
出来た〜! という  
経験が自信  
につながると  
思います。



ありがとう!

保育者の視点・気づき  
店内での過ごし方を考えながら買い物していた。T-くさんの動物や  
生き物を見ていた。

次につながる手立て  
今回の買い物出来た経験が自信となり、今後も様々な場面で自分達  
で買い物かご出来たと感じる。

令和 6 年 4 月 18 日 (木) 天気 くもり 記入者 渡辺	在籍 27 名	出席 25 名	欠席 2 名
中心活動	園庭 / 用水路探険		
ねらい	春の自然や用水路の生き物・素材にふれ	… ネット	… 虫
特記事項	楽しむ X	健康..	… 昼食後 中耳炎のみ薬 … 昼食後 吐き止のみ薬
記録のタイトル	ピカピカにしよう / 用水路探険		

昨日の夕方、園庭の玩具や虫かごがドロドロに汚れている事に気づき、スポンジで洗ってくれていました。



今日も朝から「そうじしなぐせ」と汚れを落してくれませ!

大型遊具も汚いねる



ピカピカにしよう

これにピカピカ



お血もゴロゴロ〜!

虫かごやバケツも洗う! とはるとくんでいきくん



物を大切にしようという気持ち育んでいきたいと思いま

この奥はどゆうな、この?



用水路探険

今日は用水路探険にも行ってきました!  
前回、用水路の奥に更に水辺がある事を発見。そこで更に探険へ。



この前見たT:土粘土ゴネゴネ... このはちせんお血も作っていました☆



おたけもあT:よ〜



ここにつながっています!

探険すると普段通る森の奥につながっています!



更に奥に進んでみたら「からT:けねど、草があと今日は断念... 探険はまたまた続きます!

R6.4.18. さいがせんせい

保育者の視点・気づき

昨日の続きから「そうじしよう」と行っていた。自分達から玩具を大切にしようとする事に嬉しく思うと共に子ども達の思いを大切にしていきたい。また、用水路が水辺があることを発見していた。

次につながる手立て

用水路の奥の水辺でも生き物探さや自然の物を見つける事が出来るように思う。また、これまでの発見をマップ等、おこなって整理することが出来るようにしていきたい。

令和6年4月30日(火) 天気 晴れ 記入者 大槻	在籍27名	出席24名	欠席3名
中心活動	外出遊び / 話し合い		
ねらい	山小屋の生き物のついで話し合い、生死について		
特記事項	健康 1...昼食後中耳炎の薬		
記録のタイトル	イッシーが...		

## イッシーが...

2024.4.30(火)  
しゃげせい



今日、みんなが大切に育てていた、モズクガニのイッシーが動かなくなりました。実は先週の土曜日にのあちゃんとほくとくんはみくろが気がま、水槽を掃除して回復はしたのですが、動かず、3人は「おぼろげかな?来週まで待つよ」と話していたところでした。しかし、今日には、もう動かないから...



土曜日の様子と話していたほくとくん。

そこで、みんなが緊急会議をすることになりました。自分の思いや、うたはまが動かなくなった様子を伝えてくれました。『おぼろげかな?死にはしないよにしよう』という温かい言葉や『毎日見てあげなよ』という話しもしてくれました。



イッシーは木の箱に移動して、おぼろげかな?と話し合っていました。



そして最後にはみんなのお墓を作りました。『ちゃんて天国に行けましように、とフジやさきはまう作ら姿がありました。まだまだ生死とは何か、生き物を飼うということは何かという所を勉強中の子どもたち。難しい部分ですが、丁寧に関わっていくと思えます。

保育者の視点・気づき  
 まいごの死について話し合えるようになってほしい。今日が動かなくなったので、今日から話し合えるようになった。話し合いは、思ったより子どもたちから言葉が出ていた。このまま経過観察と決まっていますが、話し合えるようになってほしい。

生き物と向き合える機会を多くしてほしい。

令和 6年 5月 1日 (水) 天気 曇り	記入者 大槻	在籍 27名	出席 25名	欠席 2名
中心活動	探検	欠席児とその理由... 転		
ねらい	自由に探索を楽しみ、発見を友だちと共有する。			
特記事項	X	健康	X	
記録のタイトル	森林探検			

## 森林探検



今日は沢がりに用木路の方へ行きました。以前から子どもたちが楽しみにしていた、用水路の奥を確かめるための探検をしてきましたよ!! 倒木や雑草、木々がたくさんで、「シヤウグイがいた〜!!」と汁が興奮しながら進んでいました。

登り始め!!  
← 人に大きくおどると食べられない、おいしくないらしい

畑からの入口



途中は人は感じます!!

子どもたちは足元注意・手元注意がなまらごんまごんまごんしていました。



これはどうかな?

ひんがし!!



そいどんと奥へ進んでいくと... なんと溜め池が! 「ここから流れてくるのかな?」と考える姿もあまりました。汁が楽しんでいた森林探検。色々な発見があり、とても楽しかったよ!! 夏になると更に生い茂るようなのでその前に何回か行ってみようと思います!

### 保育者の視点・気づき

以前から楽しみにしていた探検にや、と行けば嬉しそうにおもちゃが目に映る。用水路のつながらは理解している子とそうでない子、考える子などあり、何度か探検を次につながる手立て 繰り返して行い、一歩ずつ理解を深めていきました。

子どもたちと興味を合わせて探検に行く。

令和 6年 5月 8日 (水) 天気 晴	記入者 渡池	在籍 27名	出席 25名	欠席 2名
中心活動	用水路森探検 / ドレス作り	欠席児とその理由		
ねらい	・探検を楽しみ、友だちと発見を共有する	..etc		
特記事項	・自分の好きなイメージに合わせて製作を楽しむ	健康 ..	..食中毒対策のみ票 ..食中毒のみ票	
記録のタイトル	探検隊 ~どこにつながるの~			

## 探検隊 ~どこにつながるの~

畑に行きたい!と話す姿や 部屋で  
ドレスを作りたいたいとやりたい事がたくさんある子ども達。今日は畑・部屋4-4に



休日の溜め池  
より更に  
奥に進み  
ました。  
溜め池の水はどこ  
につながるの?

かかれ  
畑チーム  
森の探検



探検活動は、  
子ども達の好奇心を  
くすぐる活動の一つで  
幼児期に、この様な  
体験を積むのは  
いことは、子どもの  
生きる力の土台に  
なり得る!!  
いつも子ども達  
を揺るばる活動を  
おかげさまで。



ヒミツの入口から  
探検が始まりました

進んでいくとなんと...  
普段みんなが通っている  
森の道に到着。

ここにつながるの?!!  
水はどこからきている?



不思議に思っていると隣の畑を使っている  
地域の村山さんから「あみあみの排水溝や  
道路の穴に雨の水がびたまって流れる」と  
教えてもらいました。  
そこで排水溝やマンホール  
を見ました。

水が流れてる!

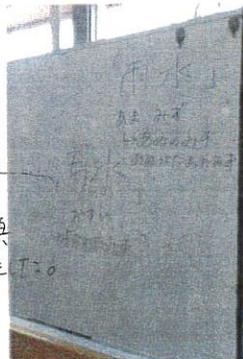
この下に  
水があるのかな?

王:「汚水」  
=「雨水」という言葉に興味を持った子ども達。

次回、マンホールや排水溝を更に探検に行く予定です。



国語辞典  
で調べました。



保育者の視点・気づき  
自分達の足で探検し、発見を楽しんだり地域の方に教えてもらって  
事で好奇心が更に深まっているように感じました。

次につながる手立て  
マンホールや排水溝を巡り、水の流れているポイントや  
始末を見ていきたい。

令和6年5月16日(木) 天気(雨)	記入者 大槻	在籍29名	出席26名	欠席/名
中心活動	森探険	欠席児とその理由 専欠		
ねらい	探索活動を果し、発見を友だちと共有			
特記事項	X	健康	...食後中耳炎の対策	
記録のタイトル	ぼくらエラニサオタニケンタイ			

🍀 さくらニサオタニケンタイ

← みんなで探険隊の名前を決めました!!



以前から  
林見習い  
向けのこ  
どもたち  
とても大き  
なりました

今日は待ちに待った森探険に行きました!!  
以前、一度川沿いを歩き発見した溜め池。  
その池の水はい、たいじこから来るとどう?  
疑問から探険が始まりました。

少し驟雨が降りましたが、子どもたちは  
その日こを気にする

ことば、「探険隊だ!!」  
とワワワ、ドドドしはから

突進進んでいきました。  
溜め池の奥に、ライトで照ら  
さないは何も見えない、くらな  
トンネルがあるのでは?  
水はその奥から来るのでは?  
と考へ、みんなで覗いてみた。  
急な斜面を登ったり  
探しまわったのであがなかな見づからず...  
そのうちに雨が強くなり今日のところは断念  
して帰りました。



急な  
斜面。  
ロープを  
使  
て登ります

ライトで照らして  
トンネルの奥



探険したところの  
地図を  
見つけた時のルート  
水が来るのは  
と書き入りました。



帰ってきたみんな  
振り返りと次回の  
作戦会議をしました。  
そのとき感じたこと  
言葉で伝えつけてま  
います。また行き  
たいと思います!!



保育者の視点・気づき

今日は探険Xインで活動した。子どもたちは溜め池の奥のトンネルの奥に奥から水が来る  
と考へ、その周辺を探し回すが見づからずであった。しかし、帰るに際しては次回に何かどうするか  
を話し合おうと考へた。

次に何を考へて

子どもたちの予想を元に、探索活動を広げようようにしていく。

令和 6 年 5 月 22 日 (水) 天気 晴	記入者 浅井	在籍 27 名	出席 25 名	欠席 2 名
中心活動	探険隊	欠席原因とその理由		
ねらい	水の流いやゆくえをみる	～事欠～ ネシ		
特記事項	X	健康 2		
記録のタイトル	さくらすもす探険隊			

さくらすもす探険隊 R6.5.22.さいかせんせい

～トンネルはどのまで続いている?～

今日はさくらすもす探険隊活動へ。  
以前の探険が気になっていてトンネルの中。  
すもすはゆうすけ隊長がトンネルの中へ潜入しま  
した。その間にじ西に隊長を待つみんな…  
果たして何かあったのか!?



ゆうすけ隊長が代表でトンネルの中へ



隊長大丈夫??  
じ西の様子…  
フシ! フシ!  
隊長! 📷

潜入した隊長いわく マンホールが見えよ、とのこと。隊長が見たマンホールは一体どこなのか。

子ども達は上からゆうすけ先生を探し、ゆうすけ先生は下からみんなを呼ぶことに。

すると、下の写真と横の写真の雨水と書いてあるマンホールに近づいていました!



ここかな?  
ゆうすけ隊長～

こっちかもよ?



おっ!

この2ヶ所から声が聞こえたのです!!

雨水と書いてあるマンホールは近づいてみる!! と付近のマンホール探しへ……

裏に寄り、マンホールの場所やトンネルとのつながりを正確にしました → 雨の水がこうやって用水路に行くんですね! 水路や水の流れ、水源について感じている子ども達です。



保育者の視点・気づき  
トンネルは  
みんなが ~~さ~~ どのマンホールとつながっているのか探していた。つながっているマンホールを発見すると喜び共有していた。

次につながる手立て  
雨水と用水路のつながりを感じていた。マンホールのつながりや川へのつながりに深めていく。  
自分達の足で探険してみること



令和6年5月30日(木) 天気 晴	記入者 大塚	在籍27名	出席24名	欠席3名
中心活動	戶外遊戯	欠席児とその理由		
ねらい	自然の中でのびのびと遊んでいく	... 欠		
特記事項	X	健康	... 昼食後のお薬	
記録のタイトル	たかちゃん探険隊			

## たかちゃん探険隊

26.5.30  
ゆりかぜ

今日は  
たかちゃん  
隊長です



子どもたちはうろうろとした用水路沿いを  
恐ろしく進みます。



今日は用水路探険ではなく、用水路で自由に  
遊ぼうという園から出ました。しかし、子ども  
の中で用水路 = 探険というイメージが強いので  
探険に行きたがる子どもが多かったです。  
「たかちゃんもその中の一人为、「今日はたか  
隊長やる！行きたい人ついてきて！」と用水路  
沿いを草木をうまく避けて進んでいました。  
途中で倒木があり前に進めず困っていると...

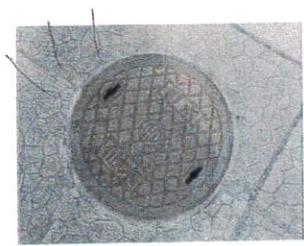


たかちゃん隊長が「こちらに進もう」と  
山の中をズンズン進み、(ほぼ急斜面  
のような所を一生懸命登り、うまく  
登れないあたりには手を差し伸べる  
助け合いで進んでいました。うまく登った  
子どもたちは満足感を得たような  
とてもいい表情でした！

おたかちゃんといはれたい、  
存在ではない、たかちゃん  
「たかちゃん隊長です」の  
写真がわかるように、  
友達の先頭に立つ姿  
は、たかちゃんにスベ  
ルが入ったと感動したと  
思います。たかちゃん  
の子供たちは感謝の  
気持ちでいっぱいです。

保育者の視点・気づき  
戶外があまり好きではない「たかちゃん」隊長役を買って出るには良い意味での「予想外」の気持ち  
本人もとても楽しそうになり、集団を引っ張る姿も見ていた。  
次につながる手立て  
役になり、遊びを楽しく保育者も一茶者になり、みんな楽しそう

令和 6 年 6 月 4 日 (火) 天気 渡辺 記入者 ぐもり	在籍 27 名	出席 26 名	欠席 1 名
中心活動	遊歩道		
ねらい	身体を動かすことと楽しむこと、発見を共有すること		
特記事項	X		健康 「食後中耳炎のみ薬 - 食後のみ薬
記録のタイトル	いつもの違う発見		



今日は遊歩道  
まで散歩に行き  
ました。道中、  
「マンホールあつた」  
「ソフト書いてある」など  
探検隊として調査している  
マンホールをたくさん発見しました。



いつもの違う発見



遊歩道の途中で大きな排水溝  
を発見。しかもここには階段と  
トンネルがある!! 大きな声を出すと  
遠くの排水溝から声が聞こえた!!  
つよわっている...!?



いつも何気なく歩いていては道だけで  
排水溝やマンホールなど  
たくさん気づきや発見がありました!!

おにぎりにしてきてよ

Rb. 6. 4. こいかせんせい

保育者の視点・気づき  
「ここにはマンホールがある」「ソフト」などと道中での声があった。  
マンホールや排水溝への興味が継続していると感じました。

次につながる手立て  
遊歩道から見える川についても気づいていて。川の方まで「ルート」を  
たけついでいて。う。

令和6年6月6日(木) 天気 晴	記入者 渡辺	在籍 27名	出席 26名	欠席 1名
中心活動	用水路探険	欠席児とその理由		
ねらい	用水路や水辺での発見を果す。	…腹痛		
特記事項	X	健康 … 昼食後中耳炎のみ薬服薬		
記録のタイトル	さくら・河町探険隊			

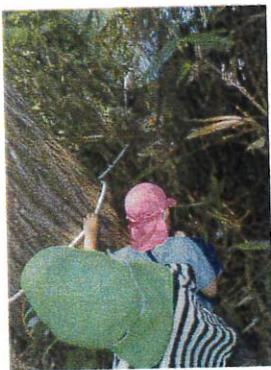
さくら・河町探険隊 ~ 新たな奥地へ編 ~

今日は絶好の用水路日和☀️!?!という事で探険活動がスタートしました!! 今日はいつとは違う新たな奥地を進んでいきました。(用水路とつながっている所です!)



用水路の水が流れている方向へみんな足も重かしていきます。

お!ここも水が流れてるね



進んでいくと  
用水路の水が川と合流する地点に  
到着!?

用水路の水がこんなに大きな川に繋がっていたのだ!! これにはみんな「まるで外国みたい」「おおきいね〜」「七北田川!?!」と驚きを隠せない様子でした!



川が気持ち良さそうだね、入ったらおぼれなしかね...!? など

川への興味も出てきたようです。

R6.6.6 さくらせんせい

保育者の視点・気づき

用水路が大きな川に繋がっている事を感じていた。川への興味も入ってみていいねなど話していた。

次につながる手立て

川あそびへの興味にも繋がったり、生活の身近な水、水道にも広げていきたい。

令和6年6月26日(水) 天気 晴	記入者 大槻	在籍7名	出席2名	欠席0名
中心活動	探険活動	欠席児とその理由		
ねらい	水のつながりを感じ、探険を楽しむ	X		
特記事項	X	健康 ...昼食後中耳炎飲み薬		
記録のタイトル	用水路はどこから??			

## 用水路はどこから??

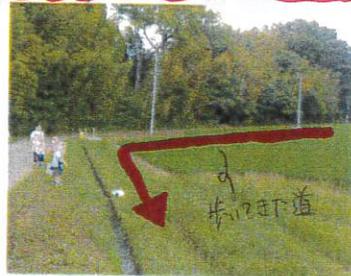
2024.6.26 中河内地区



今日はくもり空が過ごしやすい日だったので、久しぶりに用水路探険に行きました。以前、お母さんが言っていた「この水はどこから来る?」という言葉を元に探険しました。



あんなにアツいぞ!!



いつもの用水路

普段遊んでいる用水路から真逆の西の方へ進み、水路を辿りました。どこまでもどこまでも水路は続いており、それは大きな道路(野村小に続く道)に繋がっていたので途中で引き返すのではありません。すいね〜おと繋がっているんだね〜と水の繋がりを感じさせてもらいました。

途中で見つけたムクゴトノボ。その美しさに目を奪われる子どもたち。出会うと縁起のいい「神様トボ」と言われています。



最後にいつもの用水路で遊びました。久しぶりで、草が多く生えていたのですが虫や探索を楽しむ子どもたちでした!!



保育者の視点・気づき

久しぶりの探険活動だったが、以前行っていた活動内容をしっかりと覚えたり水の繋がりを感得したり暑さに留意して探険していました。

次につながる手立て

楽しみながら探険活動を重ねていく。

令和 6年 6月 27日 (木) 天気 晴	記入者 大木 楓	在籍 27名	出席 25名	欠席 2名
中心活動	ビワの実採り / 体操	欠席児とその理由 ... 目の腫れ 歉		
ねらい	普段お世話になっているお礼を伝へ、果実			
特記事項	採取を楽しんでお楽しみを味わう X	健康	昼食後中耳炎飲み薬	
記録のタイトル	馬場さんありがとう			

地主の馬場さん



## 馬場さんありがとう

昨日、用水路に行く途中に馬場さんが  
所有するビワの木がありました。昨日は  
「梅かな？何だろうね？」と話しながら  
用水路探検に行きました。ところが、その場面  
を見た馬場さんのお婆あやさんが  
「ビワの実を採りたかたんた」と声にかけて下さり、  
取りやすいように脚立を準備してくれていた  
でした。



本当に  
下さる  
採りご苦労  
でした。

セ、ア、の、厚意を無事にお礼を  
いたした、馬場さん宅へ行き、  
「ビワの実と、お礼を伝へるか？」とお礼を  
おねがい伝えてきました。  
下さるビワの実を採りお楽しみ、  
大満足の子もたくさんです。



R6.6.27 中野おせせ

お礼を伝えなさい  
ならないと

保育者の視点・気づき  
子どもたちに一揮の流儀を伝へると「行きたくない」と言う子が数人いた。しかし、  
実際は連中とくも他の子たちも集中して活動に参加していた。1X-2の伝へ方？  
工夫が、工夫が、工夫が  
次につながる手立て  
絵などを使い、分りやすく伝へていく。



令和 6年 8月 23日 (金) 天気 晴	記入者 渡辺	在籍 27名	出席 <del>26</del> <sup>25</sup> 名	欠席 <del>1</del> <sup>2</sup> 名
中心活動	川遊び (さくら組)		欠席児とその理由	
ねらい	川の繋がりや生き物探しを楽しむ		..ネツ..	..事欠
特記事項	川遊び		健康 ...昼食後中耳炎のみ薬	
記録のタイトル	川で遊ぶ			

ここに生き物いるかなー!!

## 川で遊ぼう② R6.8.23 さいかせんせい

今日はさくら組 2回目の

あついでい! 川遊びに行ってきたよ!

うなぎを捕まえたよ!

大物はいるかなと

生き物探し熱いが入っていました

捕まえた生き物を  
鑑見察



今日は  
川の浮かび方を教えて  
もらいました! 手足をあげ、  
空を見上げて浮かぶ~  
気持ち良ささるでよ!♡



ご準備ありがとうございました!  
2回の七北田川の活動を  
通し、この先はどうなっている  
のかにも興味がある様子  
です。日時決まらぬまま終了です。

上流にも出向いてみたいと思います!

保育者の視点・気づき

あみの使い方を覚え、友達と協力して生き物を捕まえていた。

次につながる手立て

中流だけでなく、上流へも出向き用水路や川の繋がりを感じることが出来るようにしていきたい。

令和6年9月9日(月) 天気 くもり 記入者 天根		在籍 27名	出席 24名	欠席 3名
中心活動	川に学ぶ		欠席児とその理由	
ねらい	川の理解を深め、用水路などの繋がりを感じ		欠	欠
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さくら組... 川の講座に参加</li> <li>・こねこ組... ひまわり組と合同保育</li> </ul>		健康	
記録のタイトル	川の始まり? 終わり? どうして聞いよう?			

R6.9.9 ゆうげせせい

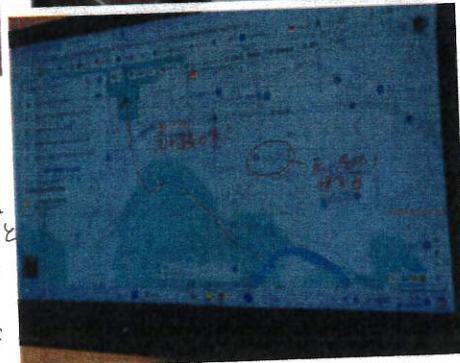
川の始まり? 終わり?  
どう聞いよう!!



今日は川に学ぶ”でスガウさんの  
よる座学の講習をしていただきました。  
仙台市の七北田川、広瀬川、名取川の  
始まりと終わりはどうなるの? というところ  
から内容はスタート。「始まりはマホー川?」  
「雨水じゃあない?」と様々な考えが子どもたちから  
出てきました。



七北田川の始まりは泉岳という話があり、子どもたちは写真を見ながら目を輝かせていました。また、かんがえている用水路の話をしてくださいました。あれだけ用水路の始まりはどこかだと探していた子どもたち、どうやら手掛かりは桂島緑地という場所にあるようです。もう少し詳しくたどったら泉岳と桂島に  
田 野?



保育者の視点・気づき  
計2時間ほど9月の講座で、~~2時間~~ 正直は予想は30分程度の開催を思っていたが、  
休-ジブのため、用水路の遊びがあるからか興味を持って聞く姿が多く驚いた。  
次につながる手立て  
泉岳や桂島緑地など、川の始まる場所、行き興味を更に  
引き出していく。

令和6年10月1日(火) 天気 曇り 記入者 大槻	在籍28名	出席28名	欠席0名
中心活動	散歩(用水路)		
ねらい	季節の移りかた(色)を覚える		
特記事項	新入園児... 健康 ...昼食後の取返の作業		
記録のタイトル	変化する自然、秋の用水路		

**変化がいっぱい！秋の用水路**

R6.10.1 午前10時

7月頃から  
大きな竹に...



「なんた」  
「こた??」  
白くて丸い...  
毒キノコ?!  
正体は  
オオノスベという  
食用キノコ  
でした。

今日は用水路に行きましたよ♪  
夏の間行けませんでしたか、夏休みには  
行って楽しんでいましたよ!!

アツマイモ  
かかし  
ゆわい  
焼き芋  
ハムスター  
染みだぬ



くりも  
たくさん  
発見☆

ヤゴだ!!  
なんの  
ヤゴ??  
4~5cmの  
大きさ



用水路で  
ヤゴを発見  
しました。  
「なんた」  
「言わないでよ...」  
「オオノスベ?」かも  
じゃないということが  
わかりました。  
普段と違う生き物は  
大興奮の子ばかり  
でした!!

保育者の視点・気づき  
変化を声に出していくことで子どもたちも夏前と違いは気付き、季節の移りかたを  
感じていた。

次につながる手立て  
違いを子どもたちも感じていくことで季節の違いをより感じられるようにしたい。

令和 6年 10月 7日 (月) 天気 くもり 記入者 渡辺	在籍 28名	出席 24名	欠席 4名
中心活動	用水路探険		
ねらい	秋ならではの自然に角虫を		
特記事項	... 早退		
記録のタイトル	用水路で発見		

欠席児とその理由  
...ネッ  
休車  
... 昼食後中耳炎のみ薬  
... 昼食後セキのみ薬

**用水路で発見!** R6.10.7.

今日は用水路に行き来ました。  
森・用水路にはたくさんの生き物・自然があり、



みんな足を止め秋ならではのものをじっくりと探していました。  
さよはるくんようすけくんはトンボを発見!!

トンボ  
指に  
止まらな  
かな



くんは何かの虫  
を発見。これなに!

用水路では茶色の  
カエルカダ!!



茶色のカエルに捕まると夢中...



保育者の視点・気づき

森・用水路ではじっくりと生き物や自然物を探し、中々足が  
進まないようだった。

次につながる手立て

森では危安全に遊ぶ事が出来るようにしていきたい。

令和6年10月17日(木) 天気 晴	記入者 大塚	在籍 28名	出席 21名	欠席 / 名
中心活動	発表会 話し合い	欠席児とその理由		
ねらい	友達と一緒に楽しむ思い出し作り	... 欠		
特記事項	X	健康 ... 昼食後中野君のみ暴		
記録のタイトル	探検を思い出そう			

# 探検を思い出そう

R6.10.17 ゆいだけせんせい



ラレーンがストーリーを見ながら...



どんなことあったかな??

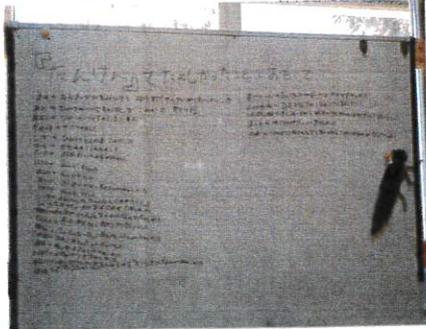


今日は発表会の話をしました。テーマは「探検」と子どもたちと決めました。そのグループに分かれ、どんな「探検」があったか思い出していました。



いろんなことしてよね!

子どもたち一人ひとりが様々な出来事を楽しんで思い出が出てきました。ドキドキしたこともビックリしたこともすむかに話してくる子どもたちでした!!



みんなは発表会にならるか今から楽しみですね。

保育者の視点・気づき  
 子どもたちの興味ある「探検」にテーマを決めた。子どもたちの思い出を拾えるように  
 1人ずつのグループに分けて聞くことで色々な印象深いことを言葉にしていく。  
 次につながる手立て  
 興味あることを拾い、発表会に繋げる。

令和6年10月25日(金) 天気 晴 記入者 渡辺		在籍 28名	出席 25名	欠席 3名
中心活動	泉ヶ岳		欠席児とその理由 ... 事欠	
ねらい	川の始まりを見て、今までの川との違いを感じる			
特記事項	X		健康 ... 昼食後中耳炎のみ薬	
記録のタイトル	泉ヶ岳			



R6. 10. 25. さいかせせい



今日はさくら組  
川の始まりを見に  
泉ヶ岳へ行って来ました  
本当に川の始まりか  
あるかと話していると  
←早速小川を発見!  
この川をたどっていく  
ということに。

さあ探険に行こう!



水辺や川をたどっていくと川の始まり  
水源に到着!



泉ヶ岳の水に  
触れたり、  
水がきれい  
石が大きい  
などおな  
な七北田川  
との違いを  
感じてい  
ました!

↑探険途中いろいろな物を発見



準備  
あそび  
準備  
あそび



川の水は  
どこからきているのかという興味から「深まり行くと泉ヶ岳  
ここから来ているのか!」と本物に角虫五感を駆使して  
発見を楽しみました。今日の発見をみんなが  
共有したり、メモして話したりと興味がわく。

保育者の視点・気づき  
水辺を辿りながら川の始まりを探険して。泉ヶ岳・七北田川との違い  
を感じ伝え合っていた。

次につながる手立て  
今回の気づきや発見をまとめていきたいと思います。

令和6年11月7日(木) 天気 晴	記入者 渡辺	在籍28名	出席26名	欠席2名
中心活動	桂島緑地	欠席児とその理由		
ねらい	用水路の繋がりに感じ、発見を導く	... 事欠		
特記事項	桂島緑地	健康 ... 昼食後中目炎のみ薬		
記録のタイトル	桂島緑地へ...			

桂島緑地へ... 朝、小雨が降っていましたが、晴れた合間をねらって用水路の始まりと言われている桂島緑地へ行ってきました!

到着すると早速、池を発見!! すごく大きな池だね~



何か看板に書いてある



緑地内にある看板からたくさんの情事を手に入れました。魚、いるのかな



発見! この水の下に流れている!!



この看板には女入禁止と書いてある! 下水道センター、電話番号もあるよ...??



緑地内をぐるりと1周してきました! 池には何かいるのか、どんな風に水が流れていくのかと話し、探検していく子ども達でした。



園に戻ってからは、今日発見した情報をみんなが確認し合い、どのように用水路に流れていくのかと子想を立てています。家や道路の下に水が流れているのではないかと話していた子ども達です。本当にそうなのか確かめてみたいね!



みんなが振り返り...



ここにたはからる? 前にゆりあけ先生が通ったトンネルのとっちはない??



保育者の視点・気づき

緑地内ではたくさんの発見や気づきを友だちや保育者と共有し探検していく姿があった。

次につながる手立て

振り返りの時間を設けていく事で、緑地内の発見を整理し水の流れる子想をしていく姿があった。子ども達の子想はものすごく確かめていくのも面白いと感じた。

令和6年11月13日(水) 天気 晴 記入者 大槻	在籍 28名	出席 23名	欠席 5名
中心活動	園外保育(桂島緑地)		
ねらい	秋の自然を感じると共に、水路の興味を		
特記事項	更に高める 健康 …昼食後中耳炎の対策		
記録のタイトル	桂島緑地散策		

## 桂島緑地散策②

今日は桂島緑地公園に行ってきましたよ。  
天気も良く最高の散歩日和でした。



前は天気が  
イマイチだったから  
今回は遊ぶぞい！  
と意気込んで来た  
子と母たち。



たくさん  
の  
落ち葉が  
ありました。



シャクシャク..  
落ち葉を  
踏む音が  
心地いいね



フカフカの  
ベッド  
みたい！

前は穴に水が落ちたのに  
今日は水が落ちてない！なぜ？！  
と疑問に感じた子と母たち。前は  
雨が降ったから水がたまったのかと  
考え姿が  
ありました。

バスを停めて  
いた場所の  
近くに水路が  
この奥が用水路に  
繋がってます、と  
考え、興味や  
探求心が高まっ  
ていました。



この気付きを  
大切にしてい  
たいですね。

保育者の視点・気づき  
前はたまたま思い通りに遊んでたから、遊びをメインにしていて子どもも楽し  
そうに探索を楽しんでいて、木の実拾いや水遊びと体を動かして遊ぶことを楽し  
次につながる手立てとして、満足そうに表情が戻った。また、前回との違いを  
投げかけると水量の差や水位の違いに気づき考えようとする姿が戻ってきた  
今日のこととつながり、個人への発言も円滑に聞き取れている。

令和6年(1月18日(月) 天気 晴れ 記入者 大槻	在籍 28名	出席 21名	欠席 7名
中心活動	園庭 / 発表会についての話し		欠席児とその理由 ...事欠... 思引 ...熱...
ねらい	友だちと一緒に発表会についてやり取りしながら		
特記事項	話を深めている。 X	健康	ひまり...昼食後中耳炎のみ薬
記録のタイトル	<del>発表会</del> 川の話しどうや、て伝えよう？		

## 川の話しどうや、て伝えよう？

R6. 11. 18



今日はグループに分かれて  
発表会について話しをしていました。  
セリフを言いたがから「どうやたら  
いばせやまにちゅんと伝ゆるかてまを  
考えていますよ」



加瀬君の  
友、てんは  
感じかたは...

「大きい声の方がちゃんと聞こえる  
よ」と子も時々確認し  
「はから」進めていきました。



川に浮かぶ、てんは感じ  
て、たよね？



子も時々と楽しい思いだを作  
いけるようにしたいと思ひます😊



お客さん役も  
声聞えよかた？

保育者の視点・気づき  
グループごとに発表会の話しをし、どうい風に保護者に伝えるか考えいけるよう声を掛け  
していった。自分たちなりに大きき声で伝えようとした。背を背れを伸ばして伝えたり  
次につながる手立てしてりした。

真と感いた姿を認め伸ばしていけるようにする。

令和6年(1月20日(水) 天気くもり 記入者 渡辺	在籍28名	出席23名	欠席5名
中心活動	発表会準備 / 園庭		
ねらい	友だちと共通のイメージを持ち、分担しあえら		
特記事項	早退 進め方とある	健康	「昼食後中耳炎のみ薬」
記録のタイトル	お客さんに伝える為には...?		

## お客さんに伝える為には...? R6.11.20. さいかせんせい

今日は「川遊びチーム」が発表会で使う  
絵日記作りを行いました！「その中で」  
どうしたらお客さんに伝えるかな??と  
考えて、チームの友だちと役割を分担  
し、こたあてを作成していく姿がありました



鏡を見ながら自分の似顔絵を描いていた  
はるまわ。中々納得がいかなかった。何度も消し  
ていました。今日は疲れて納得出来ず、  
手は明日行う予定です。こたあてはつくせん  
ついでに河



みんな1つの  
絵を完成せよう

ここにはしかが  
あてらしいかな?

じゃああれは  
川を描くね



- ↓ その日川遊びチームの様子を  
見ているゆづかちゃん
- ↓ 「用水路チーム」ももとは何か出来るのぞきまわいか  
とエビやアメンボを作ることにも。
- ↓ 友だちの姿に寄り添って愛を受けていますよ!
- ↓ 大道具の岩や作ったかごを使って  
川を再現...

子ども本物の  
おたね!!  
.....  
お客さんに伝える為  
にと自分達で考え、  
準備していく  
子ども達です!!



保育者の視点・気づき

川遊びチームはチームのみで「行う事が難しくなる事を予想していたから」  
目的を明確に伝える事がみんな1つの物を作っていくとある姿があった。

次につながる手立て

子ども達のこたあてや姿を保護者にも発信し、発表会で「だけでなく  
会にむかう姿も喜び合っていけるようになる。

令和6年11月22日(金) 天気 くもり 記入者 渡辺		在籍 28名	出席 23名	欠席 5名
中心活動	発表会準備	欠席児とその理由 … 事欠 … アゲルウリス		
ねらい	友だちとやり取りを楽しみながら準備する			
特記事項	… ネット早退 … 就学児早退	健康 … 昼食後 中耳炎のみ薬 … 昼食後 中耳炎のみ薬2種		
記録のタイトル	みんなが準備			

Rb. 11.22. さいかせんせい

## みんなが準備っよ



今日の発表会の準備ではそれぞれ  
分かれて準備をしていました!

加瀬沼公園チームでは  
大きな山を再現!  
みんなが落ち葉を貝占りに

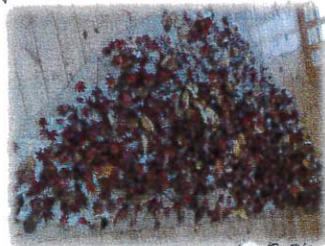


いろんなおの  
色 大きさの葉が  
あっておもしろいね



川あそびチームは  
勝負の練習!

まるで本物のようよ  
山が完成!!!



石やあみの小道具も使って本格的  
な勝負表現にたのんでいますよ!!



いハサミが残り1週間!  
友だちとやり取りを楽しみながら  
行っています

保育者の視点・気づき

勝負の流れ・構成を覚えてきた子ども達の率がある。

次につながる手立て

声の大きさや言動、行動も意識が出来るよう勝負を進めていく。  
表情など

令和6年11月29日(金) 天気 曇り 記入者 下村	在籍 28名	出席 24名	欠席 4名
中心活動	リハーサル	欠席児とその理由	
ねらい	今日までおこなった大勢の前で発表の練習	いそ	いそ
特記事項	X	健康 ...昼食後中寝の作業	
記録のタイトル	リハーサルがまんぼつたね		

# リハーサルがまんぼつたね

R6.11.29  
ゆうけいせんせ



今日はリハーサルがありました。  
小さいお客さんの前でドキドキしながらもがんばりました。



途中のセリフも一生懸命  
お客さんに届けようとする姿も  
あり子どもたちの成長が  
うかがえました。



♪  
ぼくらが  
がんばる  
最後の歌は  
とくとく大きな声で  
歌いました。  
本番までがんばり、子どもたち  
楽しんでたから進めたい  
思っています

保育者の視点・気づき

ドキドキしながらも演じようとする姿が、「こ」のセリフも多量で「云えよ」といって  
できていて、「まだ自信に満ちあふれているよ、というより「や、と演じよう」といって  
次につながる手立て 楽しんでたから進め、自信を持ってまた進めたい

今日のリハーサルは 「あせ  
認め、自信に繋げていく。

令和6年12月4日(水) 天気 くもり 記入者 渡辺		在籍 28名	出席 25名	欠席 3名
中心活動	発表会練習		欠席児とその理由	
ねらい	見たこと感じたことを伝えようとする。		…車、1	
特記事項			健康 …昼食後中耳炎のみ薬	
記録のタイトル	伝え合ってみよう			

ネリ

～加瀬沼公園チーム～



～11/チーム～



見た後はお客さんとして感想を伝え合いました！「ここが良かったよ」「もっとこうするといいかも」と



ラストまで  
お上手に  
行いました！



伝え合ってみよう!! R6.12.4.ひかせせし  
発表会まであと3日!今日の練習では、チーム  
ごとやってみる。他の子はお客さんとして見る、という開



～用水路  
チーム～

～泉の森チーム～



子ども達の観察力、またそれを言葉にでき  
たことに驚かされました!

魚捕まえてるから、こよか、こよ



今日伝え合ったこと、感じたことと  
生かしたから残りの発表会までを  
過ごしていきたいと思います。

保育者の視点・気づき

お客さんとしての役割りを理解し、自分の感じたことと考へ言葉に  
して言う姿勢が「見られた」。

次につながる手立て

今日のことと踏まえ、声や表現で意識出来るよう関わっていく。

令和 6 年 12 月 6 日 (金) 天気 くも	記入者 渡辺	在籍 28 名	出席 26 名	欠席 2 名
中心活動	発表会練習	欠席児とその理由		
ねらい	友だちと楽しみ思いを通合わせ練習する	... 事欠 ... ネリ		
特記事項	X	健康 昼食後中耳炎のみ薬		
記録のタイトル	明日はいよいよわくわく発表会			

明日はいよいよわくわく発表会!! R6.12.6. さいかせんせい

今日は明日本番最後の練習をしました! 子ども達から「明日は発表会だね」「今日練習する?」と発表会を意識している海が  
ありました。



写真の表情からも子ども達が「友だちと楽しくやれているのか」伝わってきた



発表会後「どうだった?」と聞くと「楽しかった」と子ども達!



楽しんで発表会まで行っていた事にすごく嬉しく思いました。



本番はあとい問に  
もう明日!! 明日は今までとは違う雰囲気  
で緊張もあるかもしれませんが、友だちと  
楽しく行けたらと思います。どうぞ  
お楽しみに☆



保育者の視点・気づき  
練習後「楽しかった」という声がかぶった。子ども達が楽しく行っていた事にうれしく思った。

次につながる手立て  
明日は子ども達の気持ちに寄り添い安心して発表会へ参加出来るように関わっていく。

令和 7年 1月 7日 (火) 天気 晴	記入者 渡辺	在籍 28名	出席 24名	欠席 4名
中心活動	用水路	欠席児とその理由		
ねらい	伸びのびと身体を動かす、発見を果は	「インフレーション」		
特記事項	×	健康 「昼食後中耳炎のみ薬」		
記録のタイトル	久しぶりの用水路と森探険			

事

## 久しぶりの用水路と森探険!! 27.1.7.さいかせんせい

今日は少し気温も暖かく戸外で過ごしやすいので用水路や森へ行ってきました。  
以前、用水路の土でばい菌を形成し

用水路の土でばい菌を作ろう!

女の子はハートのマークを作ろうかなよ  
と話していました



焼くと同じように事からモとといういろ



のどまきは土ねんどを取りに。

その後は探険へ!!!



今日はまた新しい道を進みました。



進んじくと見覚えか? 散歩で行く遊歩道の下を探険していたように

ここには何かあるかな? あれ何? うち行ってみよう

遊歩道の下へ!!!

高いねー!

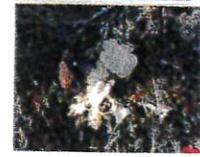


盛りだくさんの探険でした!

他にもたくさん発見!



用水路や森でのびのび過ごしてきました。  
今日は持ち帰った



保育者の視点・気づき  
用水路に至り着くと「魚釣り」「土ねんど取り」「探険」と分かる姿があり、それそれやりたいたいところがあるように感じた。時間を十分に設け、1人ひとりの思いを次につながる手立て「返り取り」を通していくことで「存分に楽しんでいるように感じた。

今回の土ねんどを形成してリサイクルしていく。  
我々、園庭の土との違いを感じられるようにしていきたい。



10 がつ 25 にち(てんき)は あ

めくらくみでなわのほじま

りをみにしずみかたしにいき

ました。



4 かつ } にち(てんき)はれ

みん<sup>+</sup>が<sup>+</sup>て<sup>+</sup> よう<sup>+</sup>すい<sup>+</sup>い<sup>+</sup>子<sup>+</sup>に<sup>+</sup>い<sup>+</sup>き<sup>+</sup>ました。



10 がつ 22 にち(てんき)はあれ

ちからをたぬしにたせぬま

こころにいきました。



8 がっ 〽 にち(んき) はれ  
さくらみど ななきたがわに  
いきました。









# 土粘土職人への道

## 1. 土粘土の発見!!



用水路に行った際に見つけた土粘土! 「あの、茶色のは何だろう?」と手に取ったのが、きっかけでした。

土粘土見つけたよ!



これは何だろう??

健康な心と体

自然との関わり・生命尊重

社会生活との関わり

## 2. 触ってみよう!!



すると...

平らはお皿にしてみよう

ねねねねね...



ねねねねね...



不思議に思いながらも、実際に土粘土で触ってみることに。丸めたり、握ったり...とそれぞれが土粘土の感触を石壁め、楽しんでいました!

「ねねねねね...」「やわらかい...」など色んな感触に気がつく姿や土粘土で色々な形が作れることに気がついた子どもたちの姿がありました。

健康な心と体

豊かな感性と表現

言葉による伝え合い

自然との関わり・生命尊重

## 3. 土粘土で色々作ってみよう!

土粘土で色々な形が作れることがわかった子どもたちは、土粘土を使って色々なものを作っていました。



どうなるかな?



思い思いに好きな形をつくり、1週間程乾かしてやることにしました。

健康な心と体

豊かな感性と表現

乾かすことにより、少し固くなり、しかし...すぐに空気が入って壊れてしまいました。

どうすれば壊れないの??  
子どもたちなりに考えた、割って、色んな先生に聞いてみました!

自立心

言葉による伝え合い

思考力の芽生え

協同性

## 5. 土器やはにわも作ってみたい!!

~土粘土で作りたいものがあるんだ!~

土粘土を焼くことで、土器みたいになることを発見した子どもたちは...  
「土器やはにわを作りたい!!」と、思いを詰めました。

まずは...  
土粘土を集めよう!

土粘土で作りたいものを作る!



土器やはにわを作る為、自分たちで用水路へ行き土粘土を必要分を集めました。

健康な心と体

自立心

協同性

豊かな感性と表現

言葉による伝え合い

## 4. 火焼いてみよう!!

「焼いたら硬くなるんでしょ!」とスグリーフくんが自分なりに調べて硬くなる方法をみつけたようです。

実際に火焼いてみよう!



完成!!

色が変わった?



どうなるかな??



はにわできた!



道徳性・規範意識の芽生え

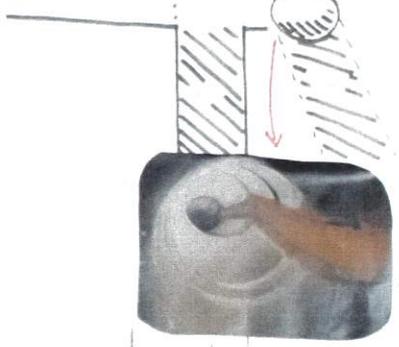
言葉による伝え合い

更に本格的にするべく様々な大きさや形のものを作って、増々

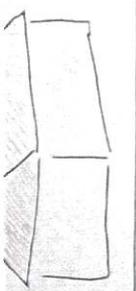
スグリーフくんや達くんを中心に土粘土の活動

はにわのことが大好きな晴んを中心におこし作りが始まりました。

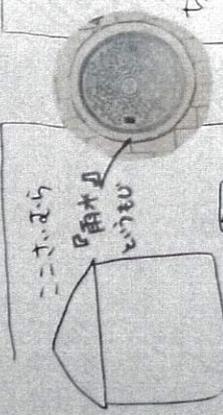
よーすいーの  
とんねるを  
よーからかたえ



おあまのち



アスタロト



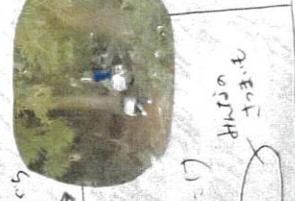
せんとくしうじやう  
こらう



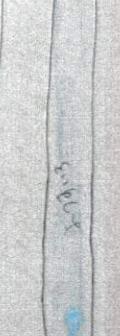
アスタロト  
アスタロト

アスタロト  
アスタロト

アスタロト  
アスタロト



アスタロト  
アスタロト



アスタロト  
アスタロト

アスタロト

アスタロト

アスタロト

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぼっぶ学園 認定こども園ろりぼっぶ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 眞弓

## はじめに

園の周辺には七北田川と繋がっている用水路があり、そこでは子どもたちが探索をし、生き物を捕まえ、自然物を活用したりと多様な遊びや活動が出来る場がある。この豊かな地域資源を生かし、直接的・具体的な体験を通し、興味関心を持った事柄に対して、やってみたいと心揺さぶり(心情)、主体的に関わり(意欲)、友だちと協力する力(態度)を育むことを目標とし河川活動を行っていった。活動を行っていく中で、主に「探検」「生き物」「地域資源」の内容から子どもたちが心を揺さぶりわくわくしながら、目標としている資質や能力が育まれていった。

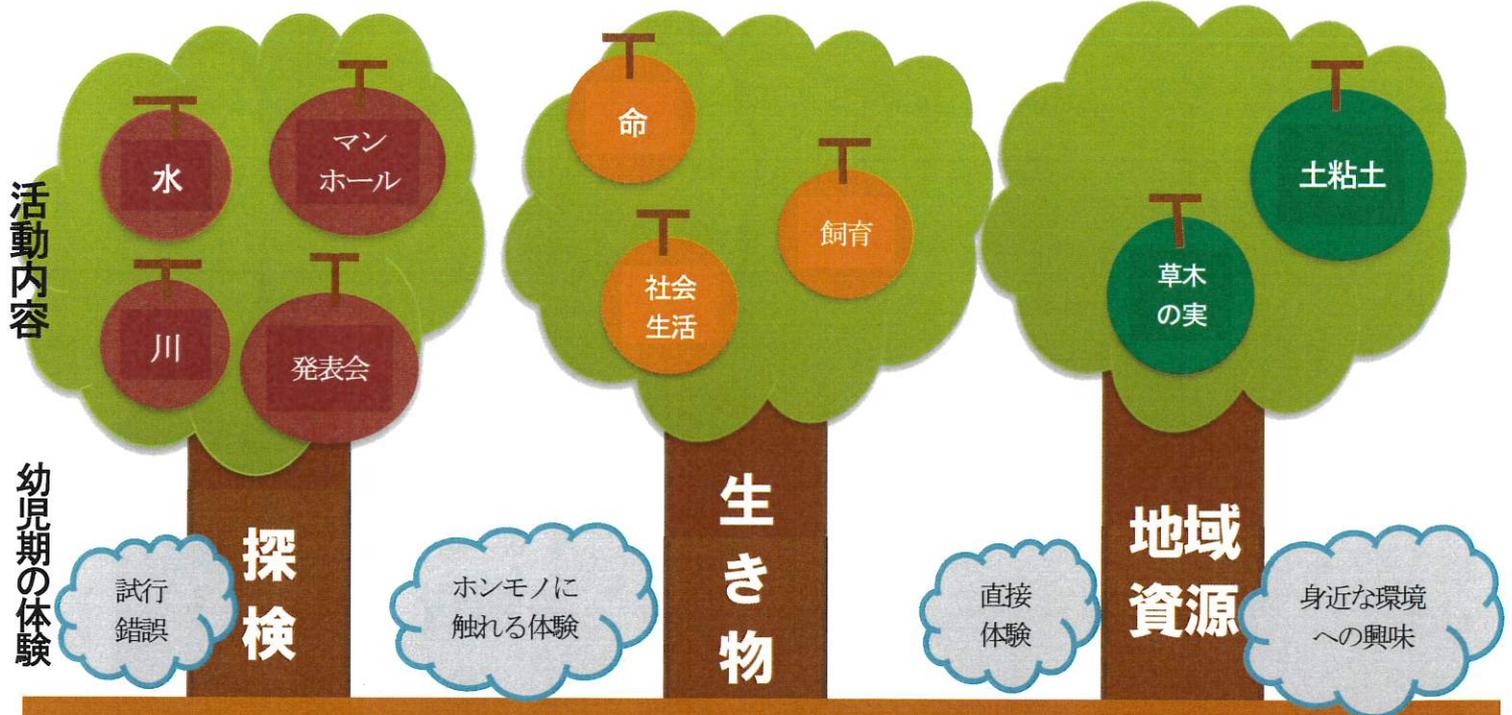
## &lt;幼児期における河川・水の学び&gt;

感性の育ち

- ・楽しい!面白い!
- ・川の水は冷たいね
- ・気持ちいいね
- ・みんなに川のことを伝えたい

- ・魚やカニを大切に育てたい
- ・死んでしまったことが悲しい
- ・どうやったら育てられるかな

- ・この実でジャムを作りたい
- ・土の中にある粘土と油粘土の違いに気付く
- ・土粘土で〇〇を作りたい



小学校就学までに育てたい資質・能力

(幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿) 七北田川・用水路

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぽっぷ学園 認定こども園ろりぽっぷ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 眞弓

## 【探検】



用水路にいたこの  
生き物はなに？

学習活動名：森・畑・用水路に行ってみよう(森・畑・用水路)  
日付：令和6年4月3日  
子どもの姿：全員が進級児で、昨年度の経験から地域の森・用水路・畑に親しむ姿があった為、子どもたちの興味や探求を継続出来るよう、森や用水路に出向く。春ならではの生き物を見つけては観察を楽しむ姿や用水路の周りの自然に触れるなど積極的に楽しむ子どもたちの姿が見られた。

10の姿：「健康な心と体」「自然との関わり・生命尊重」



探検に行くぞー！  
木や雑草がたくさん  
...



学習活動名：用水路の先へ行ってみよう(用水路・森)  
日付：令和6年5月1日  
子どもの姿：何度か用水路に出向くと、“この水を辿ってみたい” “この水はどこからくるんだろう” という探求心が芽生え、探検活動が始まった。倒木や雑草を掻き分け進んでいくことは子どもたちにとって、日常生活では味わえない豊かな自然を感じる体験となっていた。進んでいくとため池があり、“ここから流れてきているのかもしれない”と発見し喜ぶ姿があった。「更に先を見てみたい」と探求心の芽生えが見られた。

10の姿：「思考力の芽生え」「自立心」「協同性」

ため池を発見



この先はトンネル  
になってるね…

マンホール発見！  
“汚水” って書いてあるよ

学習活動名：用水路の先へ行ってみよう part2(用水路・森)  
日付：令和6年5月10日  
子どもの姿：先日発見したため池よりも更に奥へと進むが、その先はトンネルになっており、進むことが出来ずどこへ繋がっているのかと興味深々の子どもたちの姿があった。するとその話を地域の方に聞いてみると「排水溝や道路の穴に雨の水が溜まって水が流れていくんだよ」と教えてもらった。“排水溝”や“マンホール”への興味となり排水溝・マンホール探しが始まる。排水溝を覗き、水が流れている様子をじっと見る姿やマンホールに書いてある文字が気になる姿があった。“汚水”や“雨水”といった文字は何て書いてあるのかを知るために国語辞典で調べるなど子どもの興味は更に広がっていく姿があった。

10の姿：「社会生活との関わり」「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぼっぷ学園 認定こども園ろりぼっぷ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓



学習活動名：探検隊活動 part1～トンネルを見てみよう～  
(用水路・森)

日付：令和6年5月16日・22日

子どもの姿：探検活動が更に広がっていくことが予想された為、保育教諭が探検隊の名前を付けることを提案する。子ども達と話し合いクラス名を入れた「さくらこすもすたんけんたい」となる。名前を付けたことで探検活動が更に盛り上がり、作戦を立て、気になっていたトンネル内部を探索してみることに。保育教諭がトンネル内部に入ってみるとマンホールが見え、このことを子どもたちに伝えるとどこのマンホールなのかを調べていく姿があった。

子どもA「このマンホールかな?Y先生〜!」

子どもB「聞こえないねえ」

子どもC「あっちのマンホールじゃない?!」

子どもD「あっ!ここから声が聞こえてきた」

子どもE「このマンホールだ!」

用水路と身近にあるマンホールや排水溝との繋がりを身を持って感じていた。

10の姿：「言葉による伝え合い」「社会生活との関わり」



学習活動名：探検隊活動 part2～マンホール探しの旅～  
(園周辺)

日付：令和6年5月29日

子どもの姿：日々マンホールの存在を意識している子どもたち。

子どもA「朝、来るときにマンホール見つけたんだよ」

子どもB「家の近くには水色のマンホールがあった!」

など自分の家の周りや地域にもあることに気が付き発見を喜んでた。そこで園の周りに出向き、マンホールがどこにあるのか調査することに。「あっ!あったよ」「ここ、ここ!」と多くの発見があり、何気なく歩いていた道にこんなにもマンホールがあるのかと発見し驚いている姿があった。

10の姿：「社会生活との関わり」「健康な心と体」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぽっぷ学園 認定こども園ろりぽっぷ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓



僕が隊長です  
付いてきてね!



こんなところまで  
来たよ! ヤッホ〜!

学習活動名: 僕が隊長!(森)

日付: 令和6年5月30日

子どもの姿: 探検活動では子どもたちの心にも大きな変化や成長があった。クラスではあまり発言することもなく他児の意見に従う年長のA児。「こっちはなにがあるんだろう、ぼく行ってみよう」とつぶやく姿があり、その声を保育教諭が拾い「隊長」に任命した。すると「こっちもいけるよ」「隊長についてきて」など積極的な声がA児から聞こえ、山の中や斜面を進み友だちが付いていく姿があった。A児が持っている積極性が引き出され、自己発揮する喜びや充実感を感じた表情を浮かべていた。

10の姿: 「自立心」「健康な心と体」「協同性」



大きな川に到着!



気持ち良さそう〜

学習活動名: 探検隊活動 part3〜新たな奥地へ編〜  
(用水路・七北田川)

日付: 令和6年6月6日・26日

子どもの姿: 調べていた用水路の反対側はどうなっているんだろうと話し、次は下流を調べていくことに。生い茂る雑草をかき分け進んでいくと、そこには大きな川があった。

子どもA「大きな川にたどり着くんだね」

子どもB「まるで外国みたい!？」

子どもC「前の年長さんは川に入ってたよね」

子どもD「川に入ったら気持ちよさそう〜」

など用水路と川の水の繋がりを感じ、川への興味も出てきていた。

10の姿: 「思考力の芽生え」「豊かな感性と表現」「言葉による伝え合い」



川って気持ち  
がいい〜



こんな生き物が  
いるんだね

学習活動名: 川で学ぼう(七北田川)

日付: 令和6年8月7日・23日

子どもの姿: 川への興味が出てきていた為、川での活動を7月に予定していたが、雨天で延期となり8月に実施する。講師の方をお呼びし、川での安全な遊び方や生き物について教えてもらった。用水路と繋がっている川で過ごし、川や用水路が身近になっている様子の子どもたちだった。この川は七北田川であることを教えてもらい川の始まり(端っこ)や川の終わりはどこなのかと話していた。上流や下流といった場所への興味が出てきていた。

10の姿: 「健康な心と体」「自然との関わり・生命の尊重」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した河川教育のあり方	学校法人ろりぽっふ学園 認定こども園ろりぽっふ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 眞弓

講師の方に川の上流や下流について教えてもらった



学習活動名：座学 川に学ぼう～川の上流・下流～(保育室)

日付：令和6年9月9日

子どもの姿：先日七北田川で過ごし、川の上流や下流へも興味が出てきた子どもたち。そこで講師の方に川の上流や下流について教えてもらう場を設定する。“川の始まりはマンホールや雨水ではないか”と予想する子どもたちの姿があったが、“泉ヶ岳”だと教えてもらった。また用水路の始まりは“桂島緑地”ということも教えてもらった。どちらの場所へも行ってみたい！と心を躍らせる姿があった。

10の姿：「社会生活との関わり」「思考力の芽生え」

とっても冷たい！



学習活動名：探検隊活動 part4～川の始まり(水源地)へ～(泉ヶ岳)

日付：令和6年10月25日

子どもの姿：七北田川の始まりを見に泉ヶ岳へ出発。到着すると小川を発見し川を辿っていったら川の始まり(水源地)に到着するのではないかと歩き始めた。どんどんと森の奥深くに行くことや足場が悪くなっていくことを感じながら進むと滝が流れる水源地に到着した。

子どもA「すごい！滝があるよ」

子どもB「この水が七北田川に流れていくんだ」

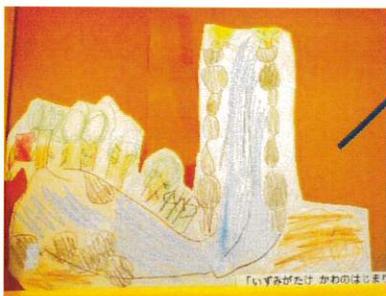
子どもC「水が冷たくてきれいだね」

子どもD「石がすごく大きいよ」

と発見した喜びを伝え合っていた。また園に戻るとA児は川の始まりや感じた事を絵にして表現する姿があった。絵で表現する姿に子どもたちの心が揺さぶられていることを感じた。

10の姿：「健康な心と体」「思考力の芽生え」「自然との関わり・生命の尊重」「豊かな感性と表現」「言葉による伝え合い」

A児が描いた「川の水源地」



ここに水が流れてる！



学習活動名：探検隊活動 part5～用水路の始まりへ～(桂島緑地)

日付：令和6年11月7日・12日

子どもの姿：念願の用水路の始まりである桂島緑地へ出発。緑地には大きな池があり、探索が始まる。池の周りを歩いていると、大きな穴がありその穴の中に水が流れていることから、「こうして水が流れているんだ！」と気付く姿があった。園に戻ってから、今まで経験したことや今回気づいたことを子どもたちと振り返り、まとめた。桂島緑地の水が家や道路の下を通り、流れていくと地図にまとめていた。

10の姿：「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」「社会生活との関わり」「思考力の芽生え」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぽっぷ学園 認定こども園ろりぽっぷ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓



岩の色を塗って  
いこう！



学習活動名：発表会(保育室)

日付：令和6年11月18日

子どもの姿：発表会まで残り1か月になり、発表会では何を伝えたいか・園生活の中でどんなことが楽しかったか子どもたちに聞くと「探検」という声が多く上がった。そこでこれまでの探検の発見や記録をテーマとした発表を行うことに決定。

子どもA「用水路にはヌマエビやシジミがたくさんいたよね」

子どもB「じゃあ、エビを作ろうよ」

子どもC「七北田川では網を使って生き物を捕まえたり川に浮かんだことを伝えたい」

子どもD「じゃあ網やライフジャケットが必要だ」

子どもE「泉ヶ岳の大きな岩を段ボールで作ろう」

と伝え合いそれぞれ再現していく姿があった。台詞も子どもたち自身で考えるなど探検活動の世界観を表現することを楽しんでいた。

発表会当日は、自分たちの表現活動を保護者に発表し、満足感や充実感に溢れた表情を見せていた。

◎保育教諭は探検活動の経験が発表会の演目になっていくことを予想しておらず、子どもたちの発見や活動の様子を主体的に伝える事が出来る場となったことを実感した。



こうやって網  
を使ったよね

10 の姿：「自立心」「言葉による伝え合い」「豊かな感性と表現」「協同性」



助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぼっふ学園 認定こども園ろりぼっふ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓

## 【生き物】

ザリガニを育てるのに必要なものを入れたいね。何にする？



学習活動名:生き物についての話し合い part1(保育室・用水路)

日付:令和6年4月4日

子どもの姿:用水路探検に行き、様々な生き物を発見した。その中にはヌマエビ、タニシ、ザリガニもいて、捕まえた生き物に対して興味関心が高まっている子どもたちの姿があった。その後、保育者は飼育するか用水路に返すかという話し合いを設定した。死んでしまったら可哀そうだから逃がしてあげたいという思いや大きくなるまで育てたいという思いなど様々な思いが飛び交ったが、話し合いの結果、責任を持ってザリガニを飼育することになった。その後、再び用水路へ向かい、ザリガニの飼育に必要なだと考えられる環境を自分たちで試行錯誤しながら準備する姿が見られて自分たちが出会い、発見した生き物を大切に育てようとする気持ちが芽生えていた。

ザリガニさんが住むのに必要な水を汲んできたよ!

水草も見つけたよ!  
ここにフンをするんだって

10の姿:「自立心」「自然との関わり・生命尊重」  
「道徳性・規範意識の芽生え」

もしもし…  
ザリガニを病院に連れて行ったら生き返りますか?



学習活動名:生き物は死んだら生き返るのか(保育室)

日付:令和6年4月5日

子どもの姿:登園すると飼育しようと決めたザリガニが動かず死んでいた。

子どもA「寝てるのかな」

子どもB「死んじゃったのかな」

子どもC「病院に連れて行ったら生き返るんじゃない?」と話している姿があった。子どもたちと一緒に河川の専門家に電話をかけ、ザリガニがどうやったら生き返るか聞いてみることにした。すると、「死んだものは生き返らない」という返答をもらった。普段お家で遊んでいるゲームのように死んでも生き返ると思っていた子どもたちはその返答に衝撃を受けた。死んでしまったらもう動かない事実を知る。再度子どもたちで話し合いをし、「天国に行けるように」という思いで、ザリガニの墓を作る様子があった。ひとつの小さな命が子どもたちの心を揺さぶり、死んだものは生き返らないから、捕えた生き物の命は大切に扱わないといけないといった学びを得た。

お墓を作ったよ。  
ゲームとは違い、死んだら生き返らないんだね…

10の姿:「道徳性・規範意識の芽生え」「社会生活と関わり」  
「思考力の芽生え」「自然との関わり・生命尊重」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぼっふ学園 認定こども園ろりぼっふ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓



死んだら悲しい…

飼ってみたい!

学習活動名: 生き物についての話し合い part2(保育室/用水路)

日付: 令和6年4月9日 4月10日

子どもの姿: 用水路に行き、再び生き物(カエルとザリガニ)を捕まえてきた子どもたちは飼育するか自然に返すか話し合いになった。前回ザリガニが死んでしまった経験から「死んじゃったら悲しい」「触りたくないやう」という意見がある一方で「今度こそ大きくなったところを見てみたいから育てたい」という意見もあり、対立した。40分の話し合いの末、子どもたちは「死なせたくないからやっぱり返した方がいい」と結論を出し、生き物の命を尊重しようとする様子があった。



バイバイ!  
大きくなってね

翌日、返すと決めたザリガニとカエルを傷つけないよう子どもたち自身が用水路まで慎重に運び、元居た場所へ放す様子があった。

子どもD「ちゃんと泳ぐかな」

子どもE「用水路の中で大きくなるかな、大丈夫かな」といった言葉が多く聞こえてきており、2匹を思いやる姿があった。本当は飼育してみたい、大きくなったところを見てみたいといった気持ちを抑制しながら小さな生き物を見送る姿が見られていた。

10の姿: 「道徳性・規範意識の芽生え」「思考力の芽生え」  
「自然との関わり・生命尊重」「言葉による伝え合い」

紙のお金や効果は似てるようだけど、  
ちょっとずつ違うことに気付く子どもたち



学習活動名: 引き継いだモズクガニのエサを買いに行こう(園外)

日付: 令和6年4月15日 4月16日

子どもの姿: 昨年度の年長組が川遊びで捕まえてきたモズクガニの飼育を任されていた現年長組。モズクガニは冷凍赤虫を主食としていたため、エサは園近くのペットショップで購入していた。その赤虫が無くなりかけていたため、子どもたちとどうするか相談すると買いに行きたいといった意欲的な姿を見せていた。しかし、購入するためにはお金が必要のためあえて紙幣や硬貨を見せ、違いに気付いたり、紙幣や硬貨の数字などに興味を広げ気付いたりできるように仕掛けていった。

翌日に園バスでペットショップへ買い物に行き、店員へ言葉による伝え合いなどコミュニケーションを取り、自分たちで会計ができる経験をした。生き物を飼育する責任感を感じられるようにし、社会的経験を積めるようにしていった。



赤虫はどこに  
ありますか?

10の姿: 「社会生活と関わり」「量・図形、文字等への関心・感覚」  
「言葉による伝え合い」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した河川教育のあり方	学校法人ろりぼっぷ学園 認定こども園ろりぼっぷ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓

みんな、イッシーが死んじゃった…



天国に行けるよう  
にお墓を作ろう…



名前は「ぼっぷちゃん」  
愛着があり、名付ける



大変だ！水槽が汚い！  
これじゃまた  
死んじゃう！

綺麗になってきたよ！



学習活動名：モズクガニのイッシーが動かない(保育室)

日付：令和6年4月30日

子どもの姿：昨年度の年長組から継続をして世話をしていた愛着のあるイッシー(モズクガニ)が息絶える。発見した子どもたちは、「寝ているだけかもしれない」というわずかな希望を携えている様子があったが、次の日になっても動かずにいた。ザリガニの死以来の生き物の死を再び体験し、衝撃を受けた子どもたちだった。改善策や原因を探るための話し合いの結果、「水槽が汚かった」「水量が足りなかった」「エサが足りなかった」など自分が思う気持ちを伝えていた。今、飼っているもう一匹のモズクガニを死なせないためにはどうするかという話も出てきていた。生き物を飼うとはどういうことか、生き物の尊さというものを実体験を通して学ぶ姿があった。

10の姿：「道徳性・規範意識の芽生え」「思考力の芽生え」「自然との関わり・生命尊重」「言葉による伝え合い」

学習活動名：ドジョウを発見(田んぼ・保育室)

日付：令和6年5月10日

子どもの姿：田植えの際に一匹のドジョウを発見する。小さいながらも一生懸命に泳ぐ姿に大興奮の子どもたち。早速飼育しようと試みる姿が見られていた。ドジョウに必要な環境は何かと調べたり人に聞こうとしたりする姿があった。一人の男児が実は「家で飼っている」という話から、飼育には水草やポンプ、隠れ家などが必要だとクラス全体に伝え、それぞれが分担し水路に水草や小石を取りに行きドジョウのために意欲的に行動し、友だちと協力しながら飼育環境を整えようとする様子があった。

10の姿：「自然との関わり・生命尊重」「協同性」「自立心」

学習活動名：水槽を綺麗に(保育室)

日付：令和6年10月11日

子どもの姿：ある日、飼っているドジョウや金魚の水槽が苔だらけになり汚くなっていることに気が付いた子どもたち。生き物のために自分たちで協力し、掃除をして綺麗にしようとしていた。

教師に誘導され掃除をするのではなく子どもたちが自ら気づき、主体的に関われるようになることで、生き物を身近に感じ、水槽が綺麗になっていく喜びや自分たちで出来た満足感や充実感を味わっている姿が見られた。

10の姿：「自立心」「協同性」「思考力の芽生え」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぼっふ学園 認定こども園ろりぼっふ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓

## 【資源】



暑い中一生懸命に実を採る子どもたち

梅のへた取りの様子

見て！桑の実を触ったら  
手がこんな色になっちゃった！



学習活動名：梅の実と桑の実を取りに行こう(用水路・保育室)

日付：令和6年6月20日 6月21日

子どもの姿：7月にある年長組のお泊り会に向けて、年中児が秘密のプレゼントとしてジャム作りを計画した。用水路には梅の木やビワの木、桑の木が生っており、それらを採取してジャム作りを行おうと計画した。子どもたちは「内緒だからね」と言いながら年長組に知られないように園を出て用水路へ向かい、キラキラとした表情で楽しみながら梅の実と桑の実を採っていった。たくさん採れた実により、子どもたちは期待感を膨らませ嬉しそうにしていた。翌日、梅の実のへた取りを子どもたちと実施。ほとんどの子どもが初めての体験だったが、作業を行っていくうちにコツを掴みあつという間に取り終えた。この体験を通して子どもたちは果実の感触や色味、香りに触れ、五感を刺激する活動となった。

10の姿：「自立心」「協同性」「社会生活と関わり」  
「自然との関わり・生命尊重」「豊かな感性と表現」



梅の実を潰すよ！

見て見て、ジャム  
になったよ！



学習活動名：ジャム作り(保育室)

日付：令和6年7月16日

子どもの姿：いよいよ年長組のお泊り会が近くなり、冷凍保存しておいた梅の実と桑の実を使い、ジャム作りを行った。生の状態と加熱した状態では色や香りも変化し、子どもたちは五感をより刺激しながらクッキングを楽しんでいた。年長組がお泊り会を十分に楽しんで欲しい、頑張っていて欲しいといった年中組の思いの中で活動を進めていく様子があった。お泊り会当日、年長組に年中組が思いを込めて作っていたと紹介すると、パンに塗ったりヨーグルトに混ぜたりしてジャムの自然の甘さを味わっていた。地域の資源を活用することで実がどのように生っているのか知ることができたり、調理過程で作る楽しさや作業工程のおもしろさを十分に味わったりすることができた子どもたちであった。

10の姿：「自立心」「協同性」「道徳性・規範意識の芽生え」  
「思考力の芽生え」「豊かな感性と表現」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぼっぶ学園 認定こども園ろりぼっぶ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 眞弓



この辺一帯の土は  
全て土粘土です



見て！  
お皿みたいでしょ！

学習活動名：土粘土を発見（用水路）

日付：令和6年4月10日

子どもの姿：用水路探検をしていると普通の土とは質感が  
違う土を発見する。子どもたちはその土を手にとるとその  
感触を十分に味わい、粘土のように柔らかく形作れること  
に気が付いた。

子どもA「これ粘土みたい」

子どもB「土粘土だ！」

早速たくさんの土粘土を手にとつとその場で造形遊びが  
始まり、思い思いの形にしたり、土粘土特有の感触を味わ  
ったりし十分楽しむ様子があった。その日から用水路で土  
粘土を採取すると、園にて土粘土遊びが展開されていた。

10の姿：「健康な心と体」「自然との関わり・生命尊重」  
「豊かな感性と表現」

ファイアースターターで着火！  
お手の物だよ！



火が大きくなったら  
土粘土をそっと入れる

学習活動名：土粘土を焼いてみよう（園庭）

日付：令和6年10月28日

子どもの姿：朝、登園してきた男児Aが「乾かした土粘土つ  
て焼くと硬くなるんだって。焼いてみたい！」と保育者に  
伝える様子があった。年間を通して子どもたちと“火の研  
究”をしていたため、共に火起こしをし、よく乾燥させた  
土粘土を焼いてみることにした。良く燃えた薪の中に入れ  
ると30分程で鼠色から赤褐色に変わり、子どもたちはそ  
の違いに驚きを見せていた。冷ました土粘土を触ってみる  
と、男児Aが言っていたようにとても硬く、土粘土同士を  
ぶつけると『カンカン』と土器のような音を立てた。その  
音や硬さに子どもたちは高揚し、土粘土に更なる期待感  
を持つ様子が見られていた。土粘土を使ったただの造形遊  
びだけでは留まらず、この日から土器作りが始まり、遊び  
が更に盛り上がっていった。

10の姿：「自立心」「思考力の芽生え」「豊かな感性と表現」



こんな色に  
変わったよ！

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぼっぶ学園 認定こども園ろりぼっぶ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓



水が冷たいけど  
頑張って取ってきたよ



こっちはベーゴマ。  
ちゃんと回るよ!



学習活動名：土粘土を焼いてみよう part2(用水路・園庭)

日付：令和6年12月11日 12月25日

子どもの姿：土粘土遊びが続いている中、男児Bと男児Cが「土粘土で作りたいものがある」と保育者に伝える。それは「はにわ」と「ベーゴマ」だった。この時期には同時に、ベーゴマ遊びやはにわに高い興味があり、それを土粘土で作って焼いてみたいとのことだった。

何度か土器作りを経験しているうちに、土粘土を火に入れた際たまたま割れてしまうと気が付いた子どもたちは、原因を探る姿があった。様々な考察をし水が原因なのではないかと考えると、作ったばかりの土粘土とよく乾燥させた土粘土で比べてみることにした。実験の結果、よく乾燥させたもの(水分が抜けているもの)が割れずに焼けるとわかった。そのため子どもたちは割れて欲しくないという思いで2週間たっぷり乾燥させてから焼くことにした。1時間かけじっくり焼いていくと割れも無く綺麗に焼けており、子どもたちはその完成品に目を輝かせ満足感や充実感を味わっていた。

土粘土を焼くという体験を通して、子どもたちは土と水、そして火との関係性や物の性質の変化、土粘土自体の面白さ等を五感で味わい、主体的に楽しむ様子があった。

10の姿：「健康な心と体」「思考力の芽生え」  
「自然との関わり・生命尊重」「豊かな感性と表現」



用水路から拾ってきた焚き木だよ



はにわ作ったよ！  
上手でしょ！



学習活動名：焚き火の調節方法を学ぶ(園庭)

日付：令和7年1月22日

子どもの姿：土粘土焼きをしていく中で、子どもたちは火起こし方法が上達しており、薪を焚べるタイミングや消えそうになった際の対処方など保育者と共に学んだことを子ども同士で伝え合いながら実践する姿が増えてきていた。この日はその様子を踏まえて、あえて保育者は焚き火には手を貸さずその場で見守ることにした。すると一人ひとりが学んだことを活かしながら火起こしを進めようとする姿が見られていた。

子どもA「火が付いたから細い枝を入れよう！」

子どもB「たくさん入れたらダメだよ！」

子どもC「でも消えそうになってきた」

子どもD「そういうときは杉の葉と薪を沢山入れよう！」

子どもE「火が大きくなりすぎた…」

子どもF「二つに火を分けてみる？」

というように子どもたちが主体的に考え火を調節しようとする様子が見られた。火は危険なものだが、大人が一步引くことで子どもたちの考える力や生きる力に結びついていったと考える。

10の姿：「自立心」「協同性」「思考力の芽生え」  
「自然との関わり・生命尊重」「言葉による伝え合い」

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した河川教育のあり方	学校法人ろりぼっぷ学園 認定こども園ろりぼっぷ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓



何を伝えていく？

学習活動名：こすもす組(4歳児)に伝えよう(保育室)

日付：令和7年2月21日

子どもの姿：日々、捕まえてきた生き物に餌をあげたり掃除をし、世話をしている子どもたち。卒園がせまったころ、担任「さくら組(5歳児)が卒園したら誰がお世話をするんだろう」

子どもA「小学校にいったらお世話出来ないもんね…」

子どもB「こすもす組(4歳児)にお願いする？」

子どもC「でもどうやってお世話するのか分からないよね」

子どもD「じゃあやってほしいことを教えよう、書いておこう！」

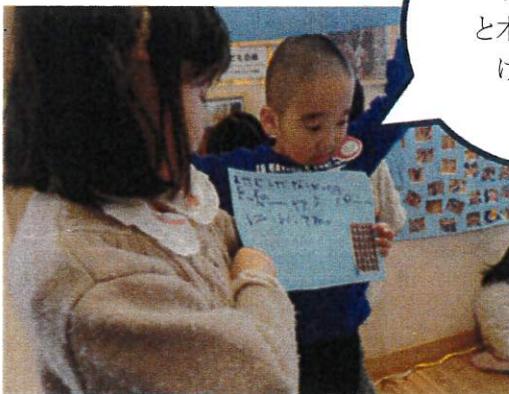
子どもE「あとさ、俺たちがやってきた火起こしのことも伝えようよ」

自分で一文字一文字書いたよ



自分達が今までしていたことを伝えようとする姿があった。文字が得意ではない子もひらがな表を見ながら生き物の為に書いていく姿があり、生き物を思い行動していた。まとめたことを次回こすもす組(4歳児)に繋いでいこうと話していた。

10の姿：「言葉による伝え合い」「協同性」「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」



エサは火曜日と木曜日にあげてね！

学習活動名：思いを繋ぐ(保育室)

日付：令和7年2月26日

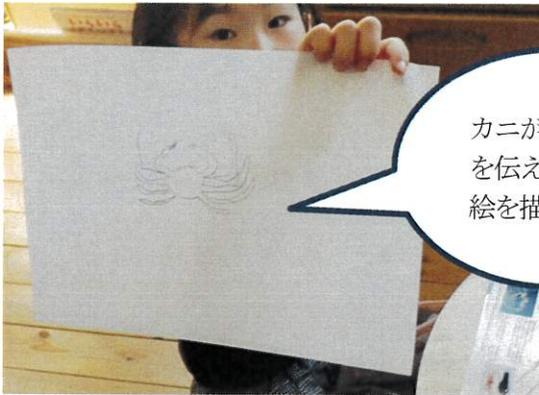
子どもの姿：前回まとめていた“生き物の飼育”“火起こし”について伝える場を設定する。4歳児の前に立ち、今まで経験して学んできたことや引き継いでやってもらいたいことなど自分達の言葉や文字で伝えようとする姿があった。4歳児も5歳児の話しに耳を傾け、「さくら組(5歳児)になったら生き物のお世話する」「エサあげるんだ」など進級への期待を膨らませると共に、生き物の命や活動を次へと繋いでいた。

10の姿：「言葉による伝え合い」「協同性」「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」

エサはここに入っているからね



助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぽっぷ学園 認定こども園ろりぽっぷ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 眞弓



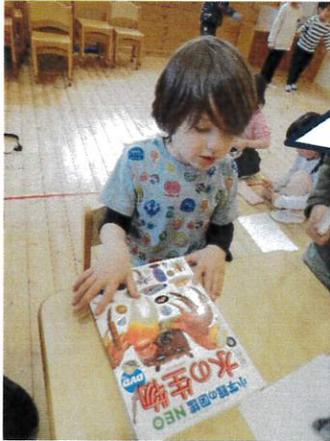
カニがいることを伝えたいから絵を描いたよ！

学習活動名： 思いを繋ぐ part2(保育室)

日付： 令和7年3月26日

子どもの姿： 進級・小学校就学への期待が高まっている子どもたち。こすもす組(4歳児)では「さくら組(5歳児)になったら川に入るんだよね」「楽しみだけど、ドキドキするね」など川遊びへの期待と不安が混ざっているようだった。このことをさくら組(5歳児)に伝えると「じゃあ川遊びについても伝えよう！」と年長児は積極的に話し合う。

子ども A「どうやったら川について伝えられるかな」  
子ども B「前みたいに文字にしておこう」  
子ども C「文字だけじゃ伝わらないかもしれないから、発表会の時のように川はブルーシートを使おうよ」と話し、分担しながら川遊びでの経験や体験をまとめていく姿があった。



図鑑を見てまとめよう！

10の姿：「豊かな感性と表現」「言葉による伝え合い」「協同性」

学習活動名： 川について伝えよう！(保育室)

日付： 令和7年3月27日

子どもの姿： 河川活動で自分たちの経験や体験を積極的にまとめていく姿があった為、こすもす組(4歳児)に伝える場を設定する。子どもたちのアイデアからブルーシートや網を使いながら教える場面や実際にライフジャケットをこすもす組(4歳児)につけてあげる姿があった。さくら組(5歳児)が楽しみながら伝えてくれた為4歳児は「早く川に行きたいね」「楽しみ！」と期待が膨らんでいた。

担任やクラスは変わるが、活動や思いが来年度へ受け継がれていた。



川に浮かぶときは手と足を広げるんだよ

ライフジャケットを付けてもらい嬉しそうな4歳児。  
川遊びが楽しみだね！

10の姿：「豊かな感性と表現」「言葉による伝え合い」「協同性」



5歳児が4歳児にライフジャケットの付け方を教えてくれました

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した 河川教育のあり方	学校法人ろりぼっふ学園 認定こども園ろりぼっふ赤い屋根の保育園 園長 佐藤 真弓

## 今後の展望とまとめ

### 【課題と展望】

この活動に取り組む中で感じた課題点と今後の展望は以下の通りである。

- ① 川遊びの際に専門家に同行していただいたが、網を使って魚を採取する仕方だけで終わってしまった。
  - 自分たちが専門家に求めるものは何だったのか。採取する方法を教えてもらうことではなく、専門家の持つ熱いエネルギー「川はおもしろいぞ」「川が好きなんだ」という話をしていくことが、子どもたちの興味や関心に繋がるものだと思う。来年度に向けてじっくりと求めるものについて相談したいと考える。
- ② 地域の資源を活用した河川教育のフィールドについて検討する。
  - 専門家との話し合いの上、更に身近な環境の中から川遊びのフィールドを展開していく。

### 【まとめ】

園の周辺を毎日のように散歩し、五感をフルに使うことで自然を感じながら活動する子どもたち。4月当初は用水路で生き物探しや自然との関わりを楽しんでいたが、この豊かな地域資源を活用し次第に用水路の流れ着く先や水源に興味を持ち主体的に探検活動をしていった。その先々で子どもたちから出た素朴な疑問や考えを丁寧に拾い、保育者が一緒に探求していくことで「園周辺の環境」から「桂島緑地公園や泉ヶ岳の水源」など子どもたちの興味関心は広がり展開している。河川教育を通して幼児教育で育まれたものは、やってみないと心を揺さぶる(心情)、主体的に関わっていく(意欲)、友だちと協力する力(態度)であると考え。また、用水路の周りがある木々、木の実を焚き火やクッキングとして活用することでホンモノに触れながら五感を十分に刺激し感性が豊かに育まれた。

今後も地域の資源を活かし、直接体験を通して自然とたっぷりと関わることで心躍るホンモノの体験や豊かな感性の育ちを促しながら『遊びを通した学び』へと繋げていきたい。

様式 15

[学校部門]

[実施箇所位置図]

助成番号	助成事業名	学校名
2024-7111-026	幼児期における地域の資源を活用した河川教育のあり方	学校法人ろりぼっぷ学園 認定こども園 ろりぼっぷ赤い屋根の保育園

主な実施箇所 七北田川

※環境学習を数カ所で行っている場合は、代表的な箇所を2カ所程度記載してください。  
 ※ダム等の施設を見学した場合は、当該施設の位置図を記入して下さい。  
 (縮尺は1/50万～1/100万程度)

助成事業の主な実施箇所

